

区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 再提案 (R3・4・15 第147回総会；飯山市)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教
	<input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの		<input checked="" type="checkbox"/> 社会環境
	<input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの		<input type="checkbox"/> 経済
	<input type="checkbox"/> その他 ( )		<input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	厚生労働省
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	健康福祉部
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	22 公立・公的病院が地域に果たす役割、及び新興感染症の対策を見据えた新たな地域医療構想の実現について		
提案市	飯山市、 <u>佐久市</u>		
提案要旨	地域医療構想については、再編・統合対象とした公立・公的病院が地域に果たしている役割、新型コロナウイルス感染症の感染医療の対応の実態、今後懸念される新興感染症発生時の医療提供体制など、病院が果たしている地域の役割や実態が十分に考慮された施策展開を求める。		
提案理由	厚生労働省は、地域医療構想の実現に向けた取組みの推進として令和元年9月に全国の再編・統合の対象となる424の病院名（県内15病院）を公表した。対象とされた病院は、周辺医療機関との連携体制において必要不可欠な病院もあり、病院が担う地域の役割や実態の十分な調査、考慮がされていない中で進められる地域医療構想実現に向けた再編・統合は抜本的な見直しが必要と考える。また県が策定を進める地域医療構想についても、新型コロナウイルスの感染拡大における医療提供体制の実績、教訓や反省を踏まえ、ウイルスの変異による新興感染症の発生といった今後懸念される非常事態を見据えた改定が必要であるとする。		
現況及び課題等	対象とされた病院は、地域住民に必要とされ地域医療を守るための役割を果たしており、地域にとって必要不可欠な病院である。また、新型コロナウイルス感染拡大時には周辺の病院と連携し、患者の受入れなど感染症医療にも取り組み医療崩壊を防ぐ役割を担った病院もある。病院が果たしている役割や地域の実情、非常事態に備えた体制について十分な把握と考慮がされないまま地域医療構想が進められた場合、地域医療体制のバランスが崩れ、地域住民の生命を守るための医療提供ができなくなることが懸念される。		
関係法令	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律 良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等		